

平成 29 年度前期金沢大学大学院自然科学研究科 国際会議研究発表奨励金の募集について

1 目的

本学大学院自然科学研究科博士後期課程学生が、海外で開催される国際学会等に積極的に参加し、その研究成果を発表することにより、海外研究者と交流し、国際性を涵養することを目的として、旅費（宿泊費含む。）を支援する。

2 応募資格

本学大学院自然科学研究科博士後期課程学生のうち、原則として平成 29 年 4 月から平成 29 年 9 月までに海外で開催される（開催された）国際会議において発表し（英語による口頭発表が望ましい。）、主任指導教員の推薦を得ることができる学生、かつ、学生教育経費及び寄附金による旅費が支給される海外渡航であること。

財団等から当該発表に対して助成金を受けている（申請している）場合も本奨励金に申請できる。

なお、今回の募集は、本年 9 月修了見込の学生を対象とする。それ以外の者に対しては、11 月～12 月頃に、同様の募集を行うので、申請予定の場合は、添付に必要な書類等を保管しておくこと。

また、次に該当する場合は、本奨励金の対象にはならない。

- ・ 日本学術振興会の特別研究員
- ・ 本学新学術創成研究機構「高等教育部門」登録学生の当機構による経費補助を受けた海外学会派遣
- ・ 本学大学院自然科学研究科「GSリーディングプログラム」本科生の同プログラムによる経費補助を受けた海外渡航
- ・ 研究用経費（基盤研究経費、重点戦略経費、受託研究経費、共同研究経費、科研費等）による海外渡航
- ・ 申請学生の私費による海外渡航。（私費による渡航の場合は、金沢大学スタディアブロード奨学金大学院研究交流枠（派遣）に応募すること）

3 奨励金額

1) 奨励金額は、旅費（宿泊費含む。）とする。ただし、上限額は以下のとおりとする。

アジア地域：5万円

アジア地域以外：10万円

※財団等から助成金を受けている場合は、上記金額を上限として、旅費と財団等からの助成金の差額分を支給する。

2) 本奨励金は、在学中1回限りとする。

4 応募方法

以下の URL から申請書をダウンロードし、添付書類を揃え、学生係へ提出すること。

<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/south/gakusei/29shinseisyo.doc>

(添付書類)

- ・申請者が当該会議等の研究発表者であることを証明する資料
(学会等の開催通知、プログラム等の写し、発表形式(口頭、ポスターなど)が明示されている資料)
- ・発表論文の写し又は概要
- ・旅費及び滞在費算出の根拠となる資料
(旅行会社の作成した見積書、旅程表等の写し、領収書〔支払い済み分〕等、実施済の旅行については、下表参照)

実施済の旅行の場合の添付書類

交通費	航空機	・搭乗券等実際に搭乗したことが確認できるもの ・領収書 ・領収金額の内訳(航空賃及び旅行雑費)が確認できる書類
	航空機以外	・領収書 ・領収金額の内訳が確認できる書類
パック旅行		・領収書 ・領収金額の内訳が確認できる書類(パック旅行パンフレット等で代用可)
その他		・パスポートの写(氏名及び出入国日付が確認できる箇所)

5 申請締切日

平成 29 年 7 月 7 日 (金)

6 奨励金支給対象者の決定及び支給方法

学生委員会で書類審査により決定し、主任指導教員を通じ、本人に通知する。支給決定者には、次のとおり旅費(宿泊費含む。)を支給する。

・学生教育経費・寄附金*による旅費が支給される海外渡航に対して、奨励金支給額の金額を主任指導教員に予算として配分する。

※ 学生教育経費、寄附金が申請可能で、研究用経費(基盤研究経費、重点戦略経費、受託研究経費、共同研究経費、科研費等)は申請不可

7 その他

- ・本奨励金を申請するに当たっては、財団等の助成金も積極的に申請すること。
- ・財団等の助成金に申請中の者は、審査結果が出たら、速やかに申し出ること。